

2016 年度事業報告書

(2016 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日)

2016 年度は、計画通りの事業を遺漏なく実施いたしました。

収益面においては、市場では低金利が続いており、債券の入替により利率向上を図りましたが、利息受取が一部次年度に繰り越しとなったこと及び株式配当金が減少したことにより、運用収益は減少しました。主力の「統計普及・啓発事業」では、例年通り 4 書籍を刊行し、販売部数減少に歯止めがかかったこと等により、収益は僅かではありますが、2 期連続で増加しました。

費用面では継続して書籍の返品率を抑制し、その他諸経費の効率的活用を行いました。この結果、公益目的事業に関しては公益法人認定法に定める『収支相償』を満たすとともに、法人運営経費を含めた財団全体の収支は、評価損益等調整前で黒字でした。

I. 事業の概要

当財団は、第一生命保険の創立者で、生命保険事業の発展に偉大な功績を残すとともに、統計の普及、公衆衛生や社会教育の向上、農業の振興など各方面に多大な貢献をした故矢野恒太（以下故人と記載）の事績を顕彰し、その思想を普及するため、各種の記念事業を行っています。

2016 年度においても事業計画に基づき、定款に定められた各事業を次のとおり実施しました。

II. 個別の事業内容

1. 統計普及・啓発事業 <公益目的事業>

(1) 統計データブックの編集・刊行

当財団の中核事業として、1927 年に故人が創刊した「日本国勢図会」の他、3 種類の統計データブックを編集・発行し、統計の普及・啓発を図りました。

また、12 月 1 日発行の「データでみる県勢」第 26 版より、電子書籍を合わせて発行し、多様な購読者のニーズに応える取り組みを開始しました。

本年度発行書籍、部数並びに本年度末時点での書店販売部数は次のとおりです。

| | 書籍名 | 発行日 | 版数 | 発行部数 | 販売部数 | 前年度販売部数 | 対前年比 |
|---|----------|------|----|--------|--------|---------|--------|
| ① | 日本国勢図会 | 6/1 | 74 | 17,000 | 14,679 | 14,983 | 98.0% |
| ② | 世界国勢図会 | 9/1 | 27 | 11,500 | 10,606 | 9,908 | 107.0% |
| ③ | データでみる県勢 | 12/1 | 26 | 6,200 | 5,089 | 5,223 | 97.4% |
| ④ | 日本のすがた | 3/1 | 48 | 25,500 | 15,269 | 15,492 | 98.6% |
| | 合計 | | | 60,200 | 45,643 | 45,606 | 100.1% |

全書籍には、読者カード（郵便はがき）を挟み込んで、読者の方々の意見・要望を編集に活かすようにしており、質問が記入されたカードが返信されてきた場合は、その章を担当する編集職員より文書にて回答しています。

(2) 統計データブックの贈呈

在外教育施設への教育支援

2016年度においては、全日制日本人学校と補習授業校および私立校、計254校に対し、当財団発行の「日本国勢図会」、「日本のすがた」、「世界国勢図会」の3書籍、合計1,798冊を寄贈し、海外子女教育の活動を賛助しました。

(3) 統計関連団体への出捐

日本国内における統計の普及・啓発を図る事業への賛助

- ① 統計の進歩や統計知識の普及に貢献した個人、団体等を顕彰する2016年度「大内賞」への賛助金として10万円を“大内賞委員会事務局”に出捐しました。

なお、本賞は、2016年11月16日「国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）」にて開催された「第66回全国統計大会」において授与されました。

- ② 統計の普及と統計の表現技術の研鑽を図るため、全国の小・中・高校生等を対象に実施される第64回統計グラフ全国コンクール（公益財団法人統計情報研究開発センター、総務省主催）各部門の入選者228名に対し、賞金ならびに賞品（総額40万円相当）を贈呈しました。

なお、特選受賞者への表彰は上記「大内賞」と合わせ、「第66回全国統計大会」において行われました。

2. 表彰・奨学金事業 <公益目的事業>

(1) 矢野賞

故人は農家の子弟に実際に即した農業知識を授けることを目的に、1934年、郷土岡山県に三徳塾を設立しました。当財団はその遺志を継承して、岡山県において農業の振興に貢献した模範農業青年に1954年より毎年「矢野賞」を贈呈しています。本年度も岡山県知事より推薦された下記3名を、第63回受賞者に決定しました。

贈呈式は2016年10月21日に「第一生命保険株式会社日比谷本社」において実施し、各人に賞状、賞牌および賞金100万円を贈呈し、その功績を表彰しました。

| | | |
|---------|-----|------|
| 孝 本 真 二 | 加賀郡 | 繁殖経営 |
| 東 山 洋 | 岡山市 | 野菜経営 |
| 田 邊 孝 一 | 倉敷市 | 果樹経営 |

累計受賞者数は209名になりました。

(2) 岡野敬次郎博士記念奨学金

故人が、第一生命を設立するにあたり、よき理解者・協力者であった故岡野敬次郎博士の遺徳を顕彰するため、博士が教鞭を執られた東京大学・中央大学の大学院生を対象に、1954年に奨学金制度を設け現在に至っています。

本年度も、両大学から各3名合計6名の大学院生の推薦を受け、理事会にて選考のうえ各人年額60万円、総額360万円の奨学金を交付しました。

(3) 池田謙三翁記念奨学金

故人が、第一生命を設立するにあたり、多大なご協力をされ、その初志達成に尽力された故池田謙三翁の遺徳を顕彰するため、故翁の出身地、兵庫県豊岡市出石町所在の県立出石高等学校の生徒を対象に、1957年に池田奨学金制度を設け現在に至っています。

本年度も学校長より、高校2年在学の生徒5名の推薦を受け、理事会にて選考のうえ、昨年度選考の高校3年在学の生徒4名(1名退学のため)と合わせ合計9名に、総額108万円の奨学金を交付しました。

3. 故人に所縁のある関連農業団体への支援事業・関連施設の維持・管理事業

<その他事業>

(1) 「恒心会」及び「三徳園友の会」への支援（補助金の支給）

恒心会は、矢野賞、三徳賞、新三徳賞の受賞者を会員として組織され、会員数は現在 203 名です。その会員はそれぞれの地区における有力な農業指導者であり、地域農業の振興に大きく貢献しているとして県当局から後援されています。

本年も会員相互の研鑽や地域活性化活動の助成金として、申請のあった 35 万円を支給しました。

三徳園友の会は、恒心会および三徳塾同窓恒親会の会員で、かつ故人の三徳塾開設の精神を顕彰するという目的に賛同する者を会員として組織され、会員数は現在 254 名です。本年度も、総会・研修会の会場、会報作成並びに現地研修会に要した費用のうち、同会より申請のあった 50 万円を補助しました。

(2) 「三徳塾同窓恒親会」への支援（新三徳賞）

「三徳塾同窓恒親会」は、三徳塾および岡山県立三徳農業研修所の修了者を会員とした同窓会組織で、修了者累計は 1,300 余名です。

当財団では、1954 年度から 1964 年度まで「三徳賞」として、三徳塾卒業生の中から優秀な青年農業者を表彰していましたが、三徳塾が岡山県立農業大学校に吸収されたことにより、1965 年度より「三徳賞」は「矢野賞」に併合されました。

しかし、塾卒業生の中で長年農業に携わり現在も優れた実績を上げている方も多数おり、三徳塾同窓恒親会を始め岡山県当局からも「新三徳賞」設定の要望を受け、1998 年度に創設しました。

本年度も“新三徳賞選考委員会”より推薦された下記 2 名を、第 19 回新三徳賞受賞者に決定しました。

贈呈式は、2017 年 1 月 26 日に高梁市「高梁国際ホテル」において実施し、各人に賞状、記念品を贈呈し、その功績を表彰しました。

清水 佐伯男 瀬戸内市 水稻、野菜、果樹経営

三 笈 訓 使 高 梁 市 水稻、野菜経営

累計受賞者数は 38 名になりました。

(3) 故人を記念し、保存すべき施設の維持および管理

①故人の生誕地跡にはかつて上竹原町公民館がありましたが、2000年3月に老朽化により取壊されました。建物撤去後は石碑、樹木等を残しており、近隣の先祖墓所を含め、その維持・管理を上竹原町内会と三徳塾同窓恒親会にお願いしております。その費用として上竹原町内会に10万円、三徳塾同窓恒親会に20万円、合計30万円を支出しました。

②故人及び池田謙三翁の墓所の維持管理を行いました。

III. 法人管理部門

1. 役員等に関する事項

2016 年度末現在の役員、評議員は次のとおりです。

役員（理事 8 名、監事 1 名） （五十音順）

| | | | | |
|------|--------|-------|-------|--|
| 理事長 | 森田 富治郎 | | | |
| 常務理事 | 浅倉 昭彦 | | | |
| 理事 | 江頭 憲治郎 | 岡野 學 | 根道 博 | |
| | 二宮 雅也 | 舟岡 史雄 | 由井 常彦 | |
| 監事 | 長濱 守信 | | | |

評議員（8 名） （五十音順）

| | | | | |
|--|--------|--------|-------|--|
| | 有馬 八郎 | 梶谷 玄 | 齋藤 勝利 | |
| | 生源寺 眞一 | 福原 紀彦 | 山口 隆司 | |
| | 美添 泰人 | 渡邊 光一郎 | | |

2. 役員会等に関する事項

今年度に開かれた理事会および評議員会は次のとおりです。

(1) 理事会

- ① 第 14 回理事会は、決議省略の形式に従い 2016 年 5 月 25 日付にて、次の議案につき承認可決されました。

<決議事項>

- ア. 2015 年度事業報告及び財務諸表等承認の件
- イ. 定時評議員会日時及び場所並びに目的である事項等の件
- ウ. 個人情報管理規程改定の件

② 2016年6月20日第15回理事会を開催し、次の議案につき承認可決されました。

<決議事項>

- ア. 常務理事選定の件
- イ. 岡野敬次郎博士・池田謙三翁記念奨学金、奨学生選考の件

③ 2017年3月17日第16回理事会を開催し、次の議案につき承認可決されました。

<決議事項>

- ア. 2017年度事業計画及び収支予算等承認の件
- イ. 特定資産：「その他事業・管理目的積立資産」への財産繰り入れの件

(2) 評議員会

① 2016年6月20日第6回評議員会を開催し、次の議案につき承認可決されました。

<決議事項>

- ア. 議長選出の件
- イ. 議事録署名人選出の件
- ウ. 2015年度事業報告及び財務諸表等承認の件
- エ. 理事選任の件

(3) 登記事項

- ① 2016年3月17日、鴻評議員逝去に伴い評議員変更登記を行いました。
- ② 2016年6月20日付辞任された有働理事及び選任された2名の新任理事（浅倉理事、二宮理事）の理事変更登記を行いました。
- ③ 2016年6月20日付選定された代表理事（浅倉常務理事）の代表理事登記を行いました。